

令和2年度奄美群島国立公園奄美自然ふれあい行事の実施について

奄美自然体験活動推進協議会と環境省奄美野生生物保護センターは、夏休み期間に様々な自然ふれあい行事を実施しています。

今年度は自然観察会やネイチャークラフト教室など子どもたちの夏休みの自由課題にも最適な2つのイベントを開催いたします。

1. 夏休み子ども自然観察会「潮だまりの生き物観察会」

とき:令和2年8月2日(日) 11:00~13:00

※少雨決行、悪天候の場合は中止

ところ:奄美市笠利町 用海岸

募集定員:小学生、中学生及びその保護者等 20名

(未就学児は、保護者が同行していても不可)

応募期間:7月30日(木)まで

※申し込みは先着順で受け付け、定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費:無料(保険料はこちらで負担いたします。)

2. 夏のネイチャークラフト教室「さんごの拓本でランチョンマットを作ろう！」

とき:令和2年8月16日(日)

午前の部 9:30~12:00

午後の部 13:30~16:00

ところ:環境省奄美野生生物保護センター(大和村思勝)

参加対象者:小学生、中学生、保護者含め、午前・午後の部それぞれ各10名ずつ

応募期間:8月6日(木)まで

※申し込みは先着順で受け付け、定員になり次第締め切らせていただきます。

参加費:無料(保険料はこちらで負担いたします。)

3. 問い合わせ先

環境省奄美野生生物保護センター

TEL:0997 — 55 — 8620

担当:早瀬・松岡・晝間

イベントの詳細は別添の実施要項をご確認ください。

潮だまりの生き物観察会

1. 趣 旨

奄美自然体験活動推進協議会と環境省奄美野生生物保護センターでは、夏休み期間に、自然ふれあい行事を実施しています。今回は「潮だまりの生き物観察会」と題して、国立公園にも指定されている用海岸の美しい海をフィールドに、潮だまりにいるいろいろな生き物を観察する自然観察会を開催します。

潮が引くと、普段は水中に潜らなければ見ることができないサンゴ礁が水面から姿を現します。また、磯のへこんだ所には海水が取り残され、その中を覗けば、小魚、カニやエビ、貝など様々な生き物を間近で観察することができます。磯に広がるサンゴ礁や潮だまりを覗いて、海の生き物を間近で観察してみましょう。

この自然観察会を通して、奄美の自然の豊さや大切さを考えるきっかけになればと思います。

2. 主 催

環境省奄美野生生物保護センター、奄美自然体験活動推進協議会

3. 講 師

奄美海洋生物研究会（興 克樹氏 木元 侑菜氏）

4. 実施日時・場所

- ・と き：令和2年8月2日（日） 11：00～13：00
- ・と ころ：奄美市笠利町 用海岸

11時までに用海岸前の駐車場に集合し、自然観察会終了後、現地解散予定。

5. 募集定員等

- ・募集定員：小学生、中学生及びその保護者等 20名
（未就学児は、保護者が同行していても不可）

- ・応募期間：7月30日（木）

※申し込みは先着順で受け付け、定員になり次第締め切らせていただきます。

- ・参加費：無料（保険料はこちらで負担いたします。）

6. 持ち物等

- ・服 装：濡れても汚れてもいい服装、スニーカーやウォーターシューズ（樹脂製サンダル不可）
- ・持ち物：マスク（感染症対策のため）、帽子、水筒（飲料水）、軍手、タオル、着替え、
（お持ちの方は）箱めがね、ゴーグル、シュノーケルのめがね
※潮だまりを覗くために使用します。

7. 申し込み・お問い合わせ先

- ・奄美野生生物保護センター TEL:0997-55-8620 (担当:早瀬・吉田・晝間)

8. その他

- ・少雨決行、悪天候の場合は中止となります。その場合は、当日8:00までに個別にご連絡いたします。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、当日の朝は各自で検温をお願いします。
- ・発熱や咳などの症状があれば、参加を控えていただくようお願いします。

～夏のネイチャークラフト教室～

さんごの拓本でランチョンマットを作ろう！

1. 趣 旨

奄美自然体験活動推進協議会と環境省奄美野生生物保護センターでは、夏の「自然に親しむ運動」期間に、いろいろな自然ふれあい行事を実施しています。今回は、「さんごの拓本でランチョンマットを作ろう！」と題して、子どもたちの夏休みの自由課題にも最適なネイチャークラフト教室を開催します。

海辺には、流れ着いたサンゴや貝がらが落ちています。今回は、浜に出てビーチクリーンと同時に、材料集めを行います。集めた様々な種類のサンゴの模様を、拓本として布に浮かび上がらせ、ランチョンマットを作ってみましょう。また、拾ったサンゴと貝がらを組み合わせ、オリジナルのおはし置きも作ってみましょう。

製作を進める中で、サンゴの模様を観察し、多様な形態のサンゴについて学んでみましょう。夏休みの思い出としてはもちろん、使うたびにサンゴや海のことに目をむけるきっかけになればと思います。

2. 主 催

- ・環境省奄美野生生物保護センター
- ・奄美自然体験活動推進協議会

3. 実施日時・場所

- ・と き 令和2年8月16日（日）
午前の部 9：30～12：00
午後の部 13：30～16：00
- ・ところ 環境省奄美野生生物保護センター（大和村思勝）
センターに集合後、各自の車で大和村大和浜の海辺に材料集めに行きます。作品の制作はセンター内で行います。

4. 募集定員など：

- ・募集定員：小学生、中学生、保護者含め、午前・午後の部それぞれ各10名ずつ
- ・応募締め切り：8月6日（木）まで
- ※申し込みは先着順で、定員になり次第締め切らせて頂きます。
- ・参加費：無料（保険料はこちらで負担いたします。）

5. 持ち物、準備など

- ・マスク（感染症対策のため）、帽子、水筒、袋（サンゴを入れるもの）、軍手、汗をかいた時の着替え、タオル、スニーカー（サンダル不可）
- ・布や絵の具などクラフトに必要なものは主催者で準備しますが、お気に入りのサンゴや貝殻や使いたい道具等がありましたら、持参してください。

6. 申し込み・問い合わせ

- 環境省奄美野生生物保護センター TEL：0997－55－8620
(担当：早瀬・奥田・松岡)

7. その他

- 作品は写真を撮った後、お持ち帰りいただきます。写真は、奄美野生生物保護センターで展示させていただきます。
- 雨天等で野外での活動が困難な場合、海辺での材料集めを中止し、あらかじめ用意した材料で作品制作を行います。なお、台風など荒天の場合は中止となります。その場合は、当日午前の部は8：00、午後の部は11：00までに個別にご連絡いたします。
- 新型コロナウイルス感染症対策のため、当日の朝は各自で検温をお願いします。
- 発熱や咳などの症状があれば、参加を控えていただくようお願いします。